

「技修会」学術講演会

日時 平成27年6月20日（土）

場所 鶴見大学記念館2階 PM3：00～PM5：30

参加費 無料

講師 湯浅 直人先生（医療法人社団徳洋会大谷歯科クリニック勤務）

「前歯部セラミック修復における陶材築盛の理論と実践」



歯牙形態の再現と密接な関係を持ち、前歯部セラミック修復物製作時に考慮しなければならない要件として天然歯様の色表現があげられるが、個々の天然歯に観察される個性的な色を、つねに異なる修復環境のもとで正確に模倣し表現することは容易ではない。

隣接する天然歯が健全な色を呈する上顎単冠中切歯修復などでは、わずかな色の差が許容されない可能性が高まり、修復物製作の難易度も上がる。

しかし、このような修復物の色表現において、インターナルステインを用いる手法には、色調和の確度を上げ、再製作のリスクを減らしてくれる点が数多くある。

そこで今回は、同法の利点を最大限引き出し、高度な自然感を得る方法と、それに付随する修復物製作の理論を解説する。

また、色表現と同等に重要な、修復物の形態表現、表面性状・艶の調整、PCを用いた「天然歯対シェードガイド」「天然歯対修復物」の比色についても解説する。

講師略歴

- 2004年 東邦歯科医療専門学校専攻科卒業
- 2004年 医療法人社団新芽会近藤歯科勤務
- 2010年 医療法人社団徳洋会大谷歯科クリニック勤務



本講演会は会員の紹介があれば、会員以外の方の参加が可能です。

参加希望の方は、紹介者の氏名、ご自身のお名前、所属を記入の上、下記のメールアドレスまでお送りください。なお、参加費は無料です。 技修会学術 gishukai.gakuzyutu@gmail.com